

2018年度 第4回岐阜県シニアサッカーリーグ 運営要領

2018年4月28日
岐阜県シニア委員会

1、主催 一般財団法人岐阜県サッカー協会

2、主管 同上 シニア委員会

3、協力 各地区シニア委員会

4、チーム数 (O-40) : 8チーム

(O-50) : 6チーム

5、年齢資格 (O-40)選手:開催年度中に満40歳に到達する選手

(O-50)選手:開催年度中に満50歳に到達する選手

6、加盟チーム

目標 【日本サッカー協会(JFA)が主催する「全日本O-XXサッカー大会」に繋がるリーグ】

・JFAに「シニア」登録している単独チームによる編成を目指す。

・リーグ優勝チームが、岐阜県代表として東海予選に出場する。

現状認識 目標としては上記を目指して行きたいが、岐阜県シニアの現状を考えると、到達するには関係者の不断の努力と強いリーダーシップが必要である。

一方、「生涯スポーツを楽しむ」というシニアサッカー本来の目的を忘れてはならない。

岐阜県シニアは、これらの両立を目指してゆく。

2015年度 (O-40) 岐阜地区:4チーム

他4地区:各1チーム

中濃、東濃が地区選抜チーム

JFA登録チーム:岐阜OB、Kawasaki、ブリバリ、飛騨

(O-50) 岐阜地区:2チーム

他4地区:各1チーム

西濃、中濃、東濃が地区選抜チーム

JFA登録チーム:岐阜OB、Kawasaki

2016年度 (O-40)(O-50)共にチーム数に変更無し。

2017年度 (O-40)(O-50)共にチーム数に変更無し。

2018年度 (O-40)(O-50)共にチーム数に変更無し。

(O-40)はリーグ優勝チームが全日本O-40サッカー大会東海予選への出場権を得る。

JFA登録チーム:岐阜OB、Kawasaki、ブリバリ、飛騨、FC GOD、鵜シニア

7、チームの入れ替えについて

(1) 各地区からの加盟チーム数

①各地区からは、最低(1)チームは加盟する事とする(絶対条件)。

②複数加盟している地区から辞退チームが出れば、当該地区にて補充する。

(2) 入れ替えについて

①入れ替え対象チーム (O-40):2チーム、(O-50):1チーム。

②リーグ最下位チームの取扱い

・最下位チームが1チーム加盟地区の場合、その地区の「1枠」は残す。

チームの入れ替えについては、当該地区にて決定する。

・最下位チームが複数チーム加盟している地区の場合は「降格」扱いとする。

他地区から1チーム加盟希望が有る場合は、「降格」とする。

他地区から希望チームが無ければ、当該地区にて入れ替えを決定する。

③リーグ下位2位チームの取扱い

・下位2位チームが1チーム加盟地区の場合、その地区の「1枠」は残す。

チームの入れ替えについては、当該地区にて決定する。

・下位2位チームが複数チーム加盟地区の場合で、他地区または当該地区から加盟希望がある場合は当該チームは「降格」とし、加盟希望チームと入れ替える。

なお、加盟希望チームが無い場合は残留とする。

④棄権に伴う降格チームは、入れ替え対象の最下位チーム扱いとする。

⑤その他本要領に定めの無い事項が生じた場合は県シニア委員会にて協議する。

(3) 複数加盟している地区的チーム構成について

①当該地区の決定による。

(棄権チームの取扱いについて、8項を追加する。 2017年2月7日)

8. 棄権チームの取扱い

岐阜県シニアサッカーリーグ 実施要項 第17項(4) に規定する棄権チームの取扱いについて定める。

① 棄権チームは、原則として次年度は県リーグから「降格」とする。但し、当該年度は全試合を実施する。

棄権試合は当該年度全試合中の最大得点差スコアとして処理し、年間順位を付与する。

② 降格したチームの入れ替えは、上記7項の入れ替え基準に従う。

以上

2018 年度 第 4 回岐阜県シニアサッカーリーグ 実施要項

- 1. 目 的** 岐阜県シニア世代(40歳以上)/(50歳以上)(以下(0-40)/(0-50)と呼ぶ)のサッカー競技に関する環境整備を推進し、県内 5 地区のシニア世代の交流を図ると共に、リーグ戦方式の競技を通じて競技力向上を図る。
- 2. 主 催** 一般財団法人 岐阜県サッカー協会
- 3. 主 管** 一般財団法人 岐阜県サッカー協会シニア委員会
- 4. 協 力** 西濃・岐阜・中濃・東濃・飛騨 各地区サッカー協会シニア委員会
- 5. 期 日** 2018 年 4 月～2019 年 3 月
- 6. 参加資格** 所定の年齢に達した選手で構成されたチーム
　　カテゴリー I (0-40) : 1979 年(昭和 53 年)4 月 1 日までに生まれた選手
　　カテゴリー II (0-50) : 1969 年(昭和 43 年)4 月 1 日までに生まれた選手
- 7. 参加チーム** I、(0-40)リーグ:8 チーム構成
II、(0-50)リーグ:6 チーム構成
参加チームは各地区シニア委員会からの推薦とし、チーム数は、岐阜地区:2～4 チーム、西濃・中濃・東濃・飛騨地区からは最低 1 チームを原則とする。
- 8. 選手登録** 参加チームは所定の書式に従い、選手名簿を岐阜県シニア委員会に提出する。
同一カテゴリーにおいては、一人 1 チーム登録とし複数チームへの登録は認めない。
(0-50)選手の(0-40)チームへの登録は可能とする。
2017 年度は日本サッカー協会登録を必須としない。
- 9. 競技規則** 原則として実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。
- 10. 競技方法** 試合時間:40 分(前後半 20 分)、ハーフタイムのインターバル:5 分を基本とする。
その他必要に応じて協議により決定する。
- 11. 選手交代** 自由な交替とする。
- 12. 組合せ** 別表の日程表による。
- 13. 運営責任** 各節毎に会場責任チームを指定する。責任チームは試合運営を行うと共に試合結果を記録し、最終責任者は結果を岐阜県シニア委員会に報告する。
また、試合会場の後始末、ゴミ処理等についても最終確認、最終処理を行う。
- 14. 参 加 料** 2018 年度は@15,000 円/チームを徴収する。
- 15. 順位決定** 勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点とする。
但し、勝点合計が同じ場合は、以下の項目の順序で順位を決定する。
① 試合の得失点差(=総得点 - 総失点) ② 試合の総得点
③ 当該チーム同士の対戦結果(勝敗) ④ 抽選(当該チーム代表者の立会による)
- 16. 表 彰** 実施しない
- 17. その他**
- (1) **追加登録** 所定の書式にて岐阜県シニア委員会に届出なければならない。
届出のあった選手は、次節の試合から出場できる。
- (2) **競技者数** 競技者の最少有効人数は 7 人とする。試合中、いずれかのチームが 7 人未満になった場合、試合は続かないものとする。その試合の処置については岐阜県シニア委員会で決定する。
- (3) **退場・警告** 退場を命じられた選手は次節の一試合に出場できない。累積警告は適用しない。
- (4) **棄 権** 一方的に試合を棄権した試合は、今年度全試合中の最大得点差スコアとして処理する。
棄権チームの取扱いについては、岐阜県シニア委員会にて決定する。
但し、不可抗力の場合は別の日程で当該試合を行うこととする。
- (5) **不可抗力** 不可抗力とは天災および事故等を言い、岐阜県シニア委員会が不可抗力と認めた場合。
- (6) **会場準備・撤収** 原則として第 1 試合及び最終試合のチームが実施する。
会場毎の注意事項は、日程表に記述するので確認のうえ対応願います。
- (7) **傷害保険** 各チームの責任において傷害保険に加入すること。
- (8) **注意事項** 競技場内は禁煙です、喫煙は所定の喫煙所でお願いします。
持ち込んだ食糧・飲料等のゴミは各自の責任で持ち帰り願います。

以上